

令和4年度 経営戦略事業評価調書（電気事業 4 / 4）

基本方針	地域社会への貢献	所管課	発電課
方針概要	・再生可能エネルギー普及促進に向け、導入を目指す市町村に対し技術やノウハウを提供する。 ・発電所が所在する市町村への交付金等を通じて地域の振興や活性化に寄与する。		
取組項目及び概要	1 地域新エネルギー導入アドバイザー制度のさらなる推進	・市町村等に対し、企業局の施設を活用した発電に関する知識の習得、管理・運用等に係る現地研修会等を開催や小水力発電を導入する際の手順をまとめた冊子の作成・配布を実施する。	
	2 地域支援の充実	・発電所建設地の市町村が実施する住民福祉の向上のために必要な事業に対し支援する。	

<目標の達成状況・評価結果>

「取組項目(上段)」「目標(下段)」	区分	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R11)	達成率	評価結果
1 地域新エネルギー導入アドバイザー制度	目標値	1	2	2	3	100 %	A
○現地研修会開催（各年度）	実績値	1			-		
設定理由	「地域新エネルギー導入アドバイザー制度」の実効性の向上を図るため。						
主な取組と成果（評価がEの場合はその理由）							
市町村職員を対象として既存の小水力発電を活用した研修会を開催（令和3年9月30日、オンライン開催）し、20市町村29名が参加した。							
翌年度に向けた取組							
市町村等への普及啓発を図るため、モデル事業として設置した沼の沢取水堰発電所において、市町村等を対象とした現地研修会を開催する。							
改善策（評価判定がB・C・Dの場合のみ記載）							

<その他の取組・成果等>

取組項目	2 地域支援の充実
主な取組と成果	
発電所建設地点の市町村が実施する住民福祉の向上のために必要な事業に対して支援する「発電所所在市町村等振興補助金」及び電気事業の水源となっているダム周辺の市町村の植樹活動に対し補助する「ダム周辺植樹活動支援事業補助金」を実施した。 令和3年度は、「発電所所在市町村等振興補助金」への申請があった夕張市と、「ダム周辺植樹活動支援事業補助金」への申請があった夕張の杜コンサート委員会へ支援を行った。	
翌年度に向けた取組	
引き続き、補助金事業により地域支援を継続するとともに、「ダム周辺植樹活動支援事業補助金」については、近年、脱炭素化の動きが加速していることから、当局においてもゼロカーボン活動の推進が重要であると考え、補助金の用途を拡充し、「ダム周辺ゼロカーボン活動支援補助金」として実施し、これまで以上に地域振興に貢献する。	

<最終評価結果>

令和4年度 最終評価意見	目標の達成状況はすべてA（100%以上）であり、今後も取組を着実に進め成果を上げていく必要がある。
-----------------	---